

『小児期発症原発性硬化性胆管炎患者の胆道造影に関する検討』 に対するご協力をお願い

研究の目的と意義	この研究は小児期発症の「原発性硬化性胆管炎（Primary Sclerosing Cholangitis: PSC）」の実態を解明することで、患者さんの生活レベルを良くすることに役に立つ研究です。
研究の方法	通常の診療で行った診療情報及び胆道造影を用いて評価基準に従い解析を実施します。
対象者	当院開院から2022年3月31日の間に当院で肝生検、内視鏡的逆行性胆管膵管造影を実施し、原発性硬化性胆管炎と診断された患者さん
利用する試料/情報	患者背景(性別、診断時年齢、症状)、基礎疾患の有無、診断時血液検査所見 AST (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)、ALT(アラニンアミノトランスフェラーゼ)、GGT (ガンマグルタミルトランスペプチダーゼ)、GGT(ガンマジーティーピー)、T.bil (総ビリルビン)、D.bil (直接ビリルビン)、Alb (アルブミン)、WBC (白血球)、Hgb (ヘモグロビン) Plt (血小板)、PT (プロトロンビン活性))、診断時非襲侵的肝線維化マーカー(Mac-2 binding protein glycosylation isomer)、胆道造影所見、MRCP (magnetic resonance cholangiopancreatography) 所見
利用する試料/情報の取得方法	診療で得られた診療録から取得します。
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	【研究代表機関】 済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器 医長 梅津守一郎 (研究代表者) 【研究分担機関】 名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 講師 内藤 格
試料/情報の院外提供	提供先機関・提供先責任者：名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学 講師 内藤 格司 提供方法：輸送により提供
結果公表	学会で発表予定
研究参加拒否・同意撤回	情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合または一度研究参加に同意された後に同意を撤回される場合は、西暦2025年3月31日までに下記の問い合わせ先にご連絡ください。
当院研究責任者	・当院の研究責任者の所属/職名/氏名を記載する。 済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器 医長 梅津守一郎
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 小児肝臓消化器 医長